

三次市学力到達度検査の結果

【1月12日・13日実施】

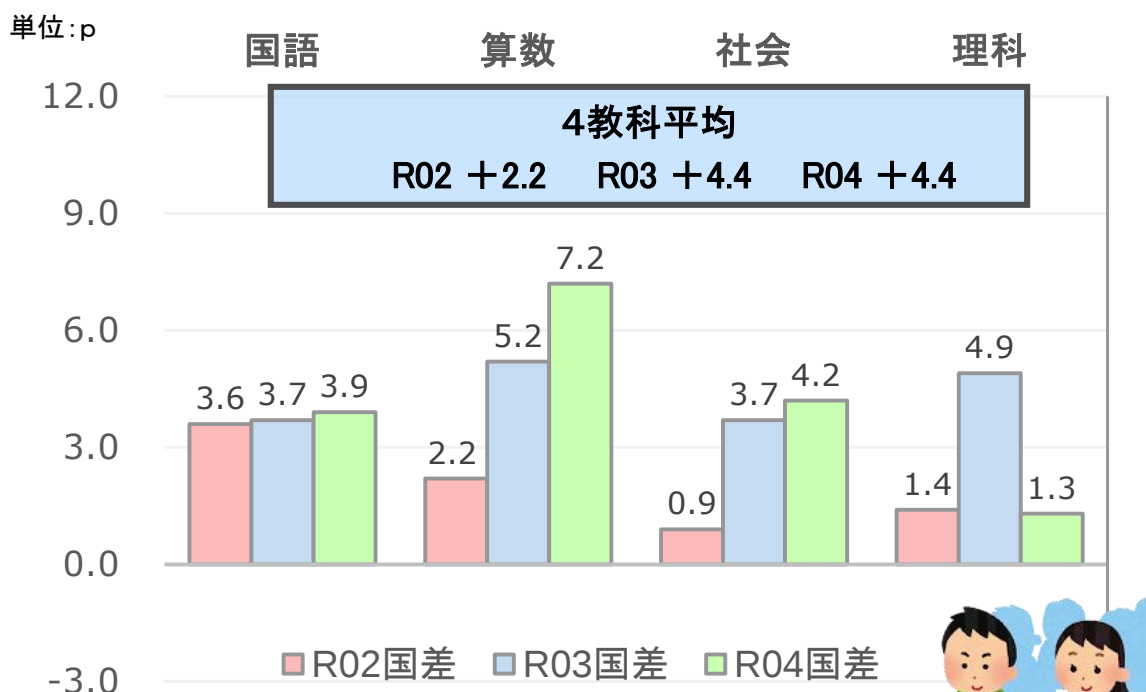


1月に実施した「三次市学力到達度検査」についてお知らせいたします。

これは、市内の子どもたち一人一人の「基礎・基本の力」と、「活用力（基礎・基本をもとに、学習した内容を組み合わせて未知の課題を解決していく力）」の定着度を把握することで、各校の授業改善を図り、分かりやすい授業づくりを進めていくことを目的として行うものです。

今後、各学年が各教科の課題についての分析結果をもとに、指導の工夫・改善を図っていきます。また、個別の課題についても、補充学習を行い、定着を図ります。

十日市小学校と全国平均正答率との差

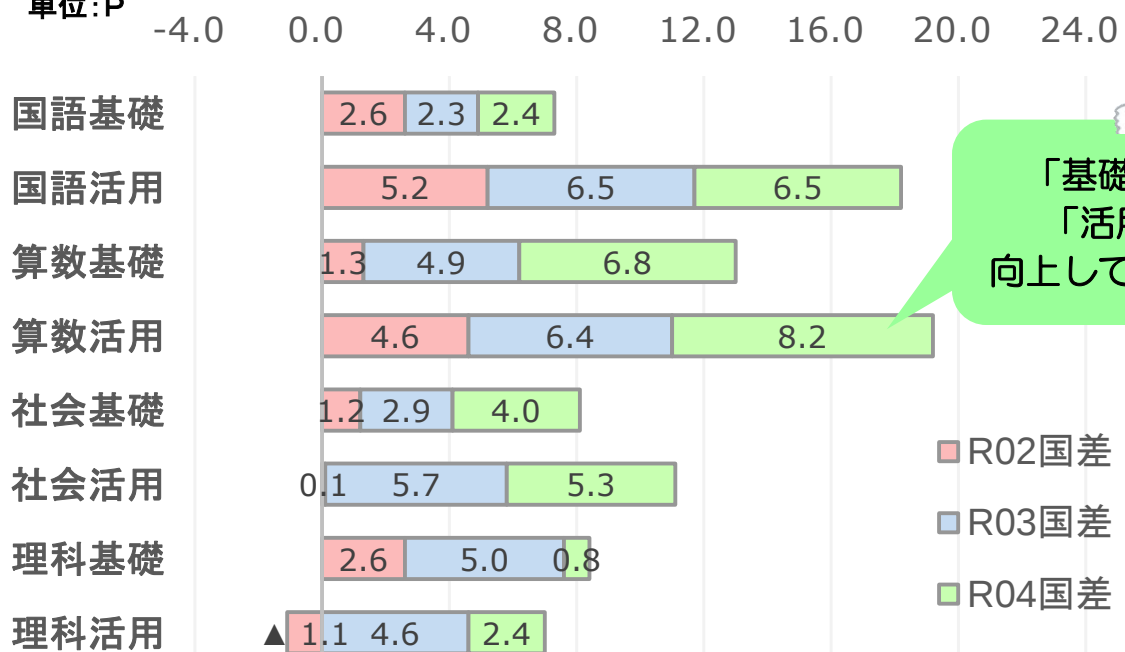


算数と社会は改善が見られ、国語は維持しています。
理科は、課題があることが分かりました。



基礎・活用別 十日市小学校と全国平均正答率との差

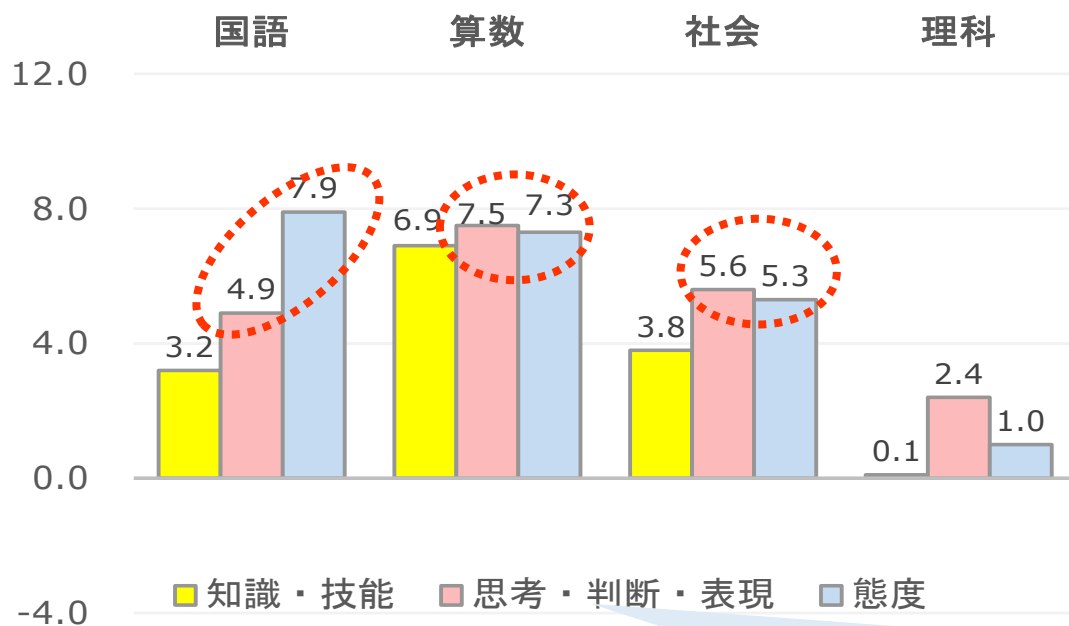
単位:P



「基礎」より
「活用」が
向上しています。

観点ごとの十日市小学校と全国平均正答率との差

単位:P(全国との差)



観点ごとに見てみると、「思考・判断・表現」「態度」が
上位であることが分かりました。

■各学年平均正答率

1年	国語	算数
全国	74.6	82.0
三次市	79.2	87.5
十日市小	78.2	88.6

2年	国語	算数
全国	82.0	70.0
三次市	83.1	75.0
十日市小	85.1	76.8



3年	国語	算数	社会	理科
全国	74.4	71.1	66.8	64.4
三次市	77.2	77.8	73.1	69.1
十日市小	78.2	79.7	73.6	69.4

4年	国語	算数	社会	理科
全国	72.0	68.3	66.4	71.8
三次市	75.6	72.0	70.4	74.3
十日市小	76.9	73.0	72.9	70.0

5年	国語	算数	社会	理科
全国	72.7	60.0	65.8	65.6
三次市	78.6	69.0	69.2	70.8
十日市小	78.7	72.1	72.1	68.5

6年	国語	算数	社会	理科
全国	74.5	71.6	63.9	70.0
三次市	76.3	76.0	65.2	72.0
十日市小	76.2	75.9	61.0	69.2

■今後に向けて

①理科について、組織的で継続的な授業改善に取り組んでいきます。

- ・生活との結びつきを意識し、理解できるようにしていきます。
- ・事象の説明の際に、「どうなったか」だけを問うのではなく、「なぜそうなるのか」「だからどうなるのか」と問い、具体的に説明できるようにしていきます。
- ・実験方法をいくつか提示し、どの実験を行えば何が分かるのかなど、根拠をもって選択し、思考する授業を行っていきます。

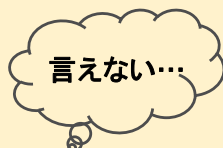
②十日市小学校では「メタ認知」を取り入れたドリル学習を行っており、今後も継続していきます。そして授業の中で、「なんとなく」分かっていることを自分なりに言葉にして思考の基盤をつくり、対話を通して理解度を自分で認識できるようにしていきます。

「なんとなく」分かっているけれど

「なんとなく」思っているけれど

「なんとなく」使っているけれど

言葉や思いをきちんと言語化する



- 再生不能
- 説明不能
- 自己満足



- 再生可能
- 説明可能
- 自己成長